

生徒にあった「学び」を目指して
—社会生活に根ざした学習と意識を変える—
魔法のダイアリー（2018年度の実践）

魔法のWallet 沖縄セミナー
泡瀬特別支援学校 澤岷 圭祐

事前に知っていた

対象生徒の実態

- 高等部3年生（当時高等部2年生）の男子生徒（病弱障害）。
- 地域の小学校から本校中学部へ入学。
- 高等部1年時（昨年度）は手術の影響で欠席が多かった。ちゅ学部時代も欠席は時折あったようである。
- 他の職員もあまり関わったことがなく、よくわからない・・・

授業もなく、
わからないことだらけ



澤岷

引き継いだ対象生徒の実態

彼の課題として考えられること

- コミュニケーション能力？
- 学習意欲？

一緒に過ごして知った

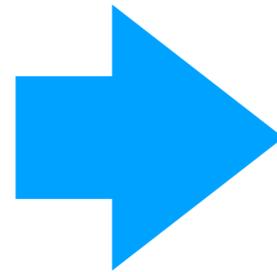
対象生徒の実態

- 自分で考えて行動することができ、姉の携帯が壊れた時にはYouTubeでやり方を調べて直したこともある。
- 「絵を描く」ためのiPadアプリを自分で調べて活用。また、美術の授業で「人物画の描き方」を自発的に調べて予習。
- 何気ない会話のレベルが高い。
(経験したことをもとに考えることができる)
- 欠席等の影響もあり、学習がうまく積み上がっていない。

など

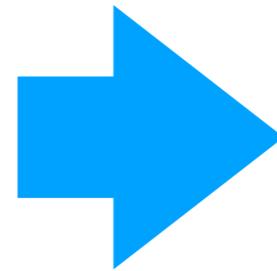
前提を見直す

学習意欲が低い。
欠席が多い



積み上がらないもどかしさ、学
びたいことや学びがどう生活に
活きるのかが実感しづらいこと
が問題なのでは？

コミュニケーションの課題



伝え方がわからないのもある
が、そもそも伝えたい「こと」
がない？もしくはその必要性が
ないのではないか。

A君の学習意欲



なんでそう思うの？

小・中でもっとしっかり勉強できたら良かった。

実生活で計算ができなかったり、以前放課後デイサービスで友人に「こんなのもできないの？」と言われたのが悔しかった。



- ・お金の計算はできるようになりたい。
- ・生活の中で必要なことはできるようになりたい。

実は意欲がないわけではない。「できるようになりたい」

「わかるようになりたい」という気持ちはずっと持ち続けていた。

LINEでのやりとり



質問があればすぐにLINEを送ってくる、慣れてくると面白動画などを送ってくるなど、関わりが増えるとA君から積極的にコミュニケーションを図ることも増えてきた。

取り組み目標

1. 自分自身の長所や課題、困りを見つける。

→自分自身についてより詳しく知ことで、今後の生活の中で必要な自己理解を育んでいく。

2. 社会生活を送る上で必要最低限のコミュニケーション能力の育成

→「誰とでも、いつでも」ではなく、「必要な時に必要なこと」を伝えられるように

3. 自分自身に適した環境や必要な支援を知り、調整していくことができる。

→ICTなどのツールを自分自身の力として、その必要性を認識し活用できるようになる。

私たちが

これらを「社会で学ぶ」ように学ぶ

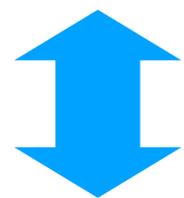
- 体験的・経験的・実践的に学ぶ
- 実生活や社会生活につながることを意識する
- 生徒の主体性を大事にする
- 生徒の試行錯誤を大切にする

取り組み①社会を体験しよう

実生活に生きるような学習（「教授」→「体験・実践」）

作業学習（4月～）

- ・ 教師が作業内容等を設定
- ・ 年間を通じて実施
- ・ 「他者（顧客、生徒同士）とのやりとり」を重視し、販売を行なっていく。



「作業学習」や「他教科」で学んだことを「総合的な学習」で実践していく

総合的な学習（4月～）

- ・ テーマだけ教師が設定
- ・ 業務内容等は全て生徒個々人で考え、実施
- ・ 自分自身の課題発見やその解決方法等について学んでいく。

名刺販売手順

①注文票の記入（受注）

名刺作り承ります

名刺は 10枚 200円になります。 (送料別)

1	氏名	
2	学校名	
3	住所	
4	電話番号	
5	メールアドレス	
6	リンクル番号	
7	枚数	

入れる場合〇をのりつけて下さい。

宛名が (入れる・入れない)

校章 (入れる・入れない)

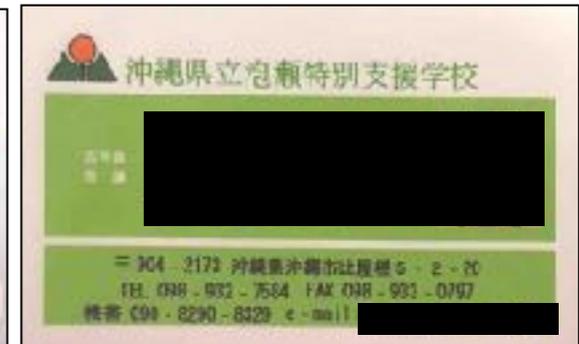
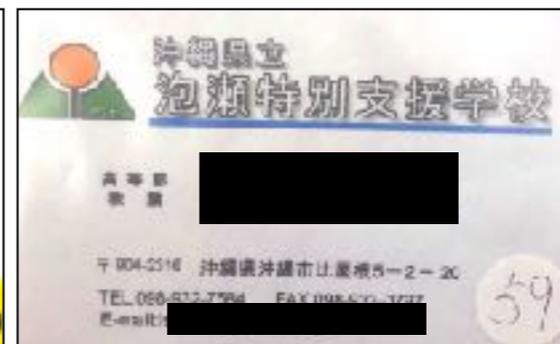
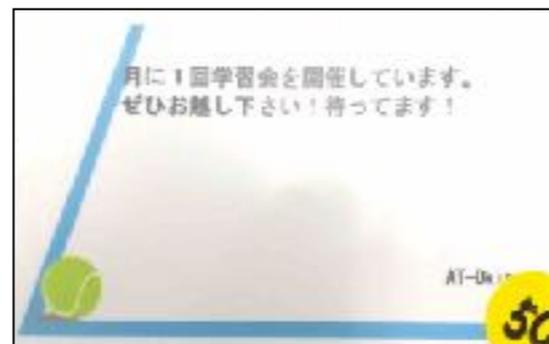
顔写真 (入れる・入れない)

字交の印刷 (する・しない)

校章 顔写真は 10円になります。 両方入れる場合は 20円になります。

追加したいことがありましたら、書いて下さい。

担当者 ()



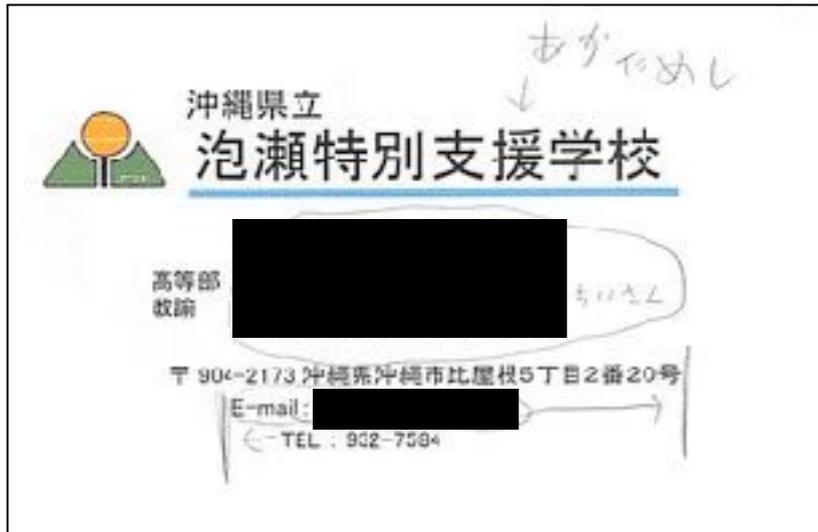
名刺デザイン例（全部で60種類）

- 「氏名」「メールアドレス」など必要な項目に記入。サンプル（約60種類）から好みのデザインを選択。
- 細かい要望も受ける。

作業学習での

名刺販売手順

②試作および確認・修正



試作品



試作品 (5パターン)



試作品 (6パターン)



試作品 (3パターン)



出来上がった物を確認！完成するまで何回でも！

作業学習での

名刺販売手順

③完成&納品



名刺デザイン例（全部で60種類）

完成！！

依頼主が納得する名刺が完成したら本
刷りへ。カッティングし納品
(10枚¥200で販売中。)

名刺販売を選んだ理由

ニーズの高さ

- ・ 名刺をもっている職員が少ない。
- ・ 昨年度、2週間の就業体験で販売したところ、宣伝や営業をしてないのにも関わらず注文が殺到した。呼びかけをしてない保護者まで注文。



拡がり

- ・ デザインを考えたりするなど、取り組みに拡がりができる。

総合的な学習の時間

テーマ：「お金を稼ごう！」

目標金額	¥5000（生徒が決定）
活動内容	名刺販売（生徒が決定）
0週目	オリエンテーション & テーマ説明（教師）
1週目～6週目	活動（個人）



7週目以降に生徒各自の長所や課題を分析していく

名刺販売

4月

5月

6月

7月

作業学習

A君 (総合)

B君 (総合)

C君 (総合)

競合相手が多

数！ 作業学習の方が圧倒

的に優位

- ・一日の長
- ・人数や役割分担

・教師から、「この活動は他の生徒とカブるよ」などは言わない。

・これも経験や学習。そこから学ぶことを大事にした



総合的な学習の時間

ポスター、注文票を自主的に作成。

生徒自身で考え、ポスターや注文表を家庭で作成してきた。（宿題として課していない。）



- ・ポスターを作ってきたので、エレベーターに貼ってください。
- ・他にも必要なものがあります。

ポスター



注文票

名刺作り受け承ります！

注文期限は5月30日までです

1	サンプル番号	
2	学校名	
3	電話番号	FAX
4	郵便番号	
5	住所	
6	メールアドレス	
7	名前	
8	ローマ字(姓)	
9	校章	学校の校章でも可いです

入札をお願いいたします

入札がない場合は無視かなくとも可いです！

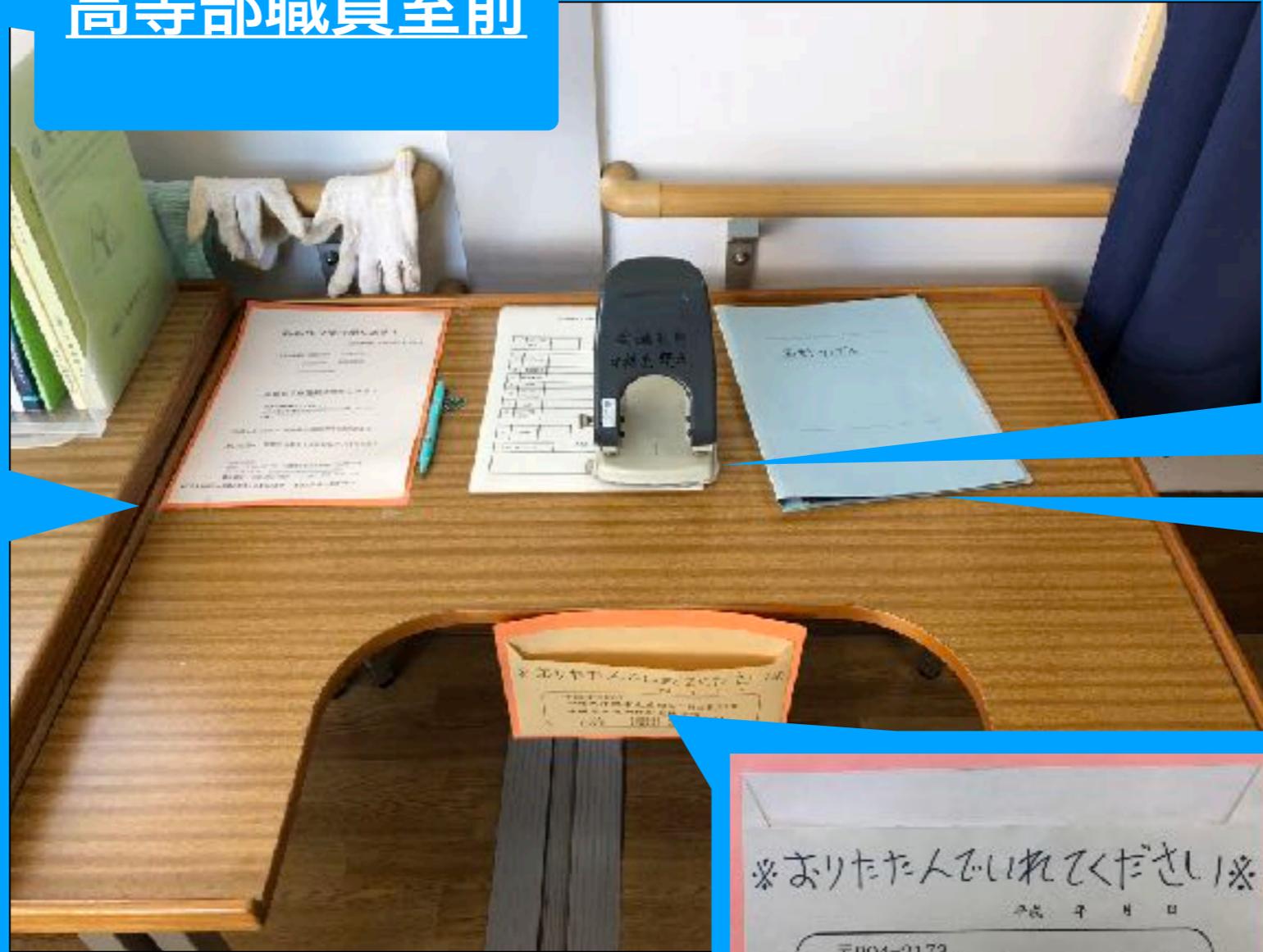
その他にも、以下の借用を事前に申請。

- ・名刺サンプル
- ・A4封筒
- ・机
- ・名刺作成ソフトソフト

総合的な学習の時間



高等部職員室前



名刺作り受け承ります！

注文期間は5月30日までです

1	フリップ番号		キョーで新しい番号書いてください
2	学校名		
3	電話番号	FAX	
4	郵便番号		
5	住所		
6	メールアドレス		
7	名前		
8	ローマ字(姓)		

学校の住所でも書いて

9 校章

添付して欲しいところはおまかせでも大丈夫です！

添付して欲しいところ

名刺作り受け承ります！

注文期間は5月30日までです

名刺の価格は1枚200円 20枚400円
30枚600円 10枚300円
50枚1000円です

名刺作り **_____** がします！

校章や顔写真を入れられます！
入れて欲しい場合は別途費用がかかりますのでお問い合わせください

完成したら空いている時間に確認(売り)に行きます

書いた方は、封筒に入れてくださいに入れてください

学校の住所
住所：〒904-2173 沖縄県沖縄市比屋根5丁目2番20号
メールアドレス：school@wssw.sh.opened.jp
電話番号：098-932-7584 FAX：098-933-0797

※この名刺作りは卒業の報告とは異なります **_____** 個人販売です※

沖縄県立
泡瀬特別支援学校

高等部
教諭 **_____**

〒904-2173 沖縄県沖縄市比屋根5丁目2番20号
E-mail: **_____**
TEL: 932-7584

約60種類

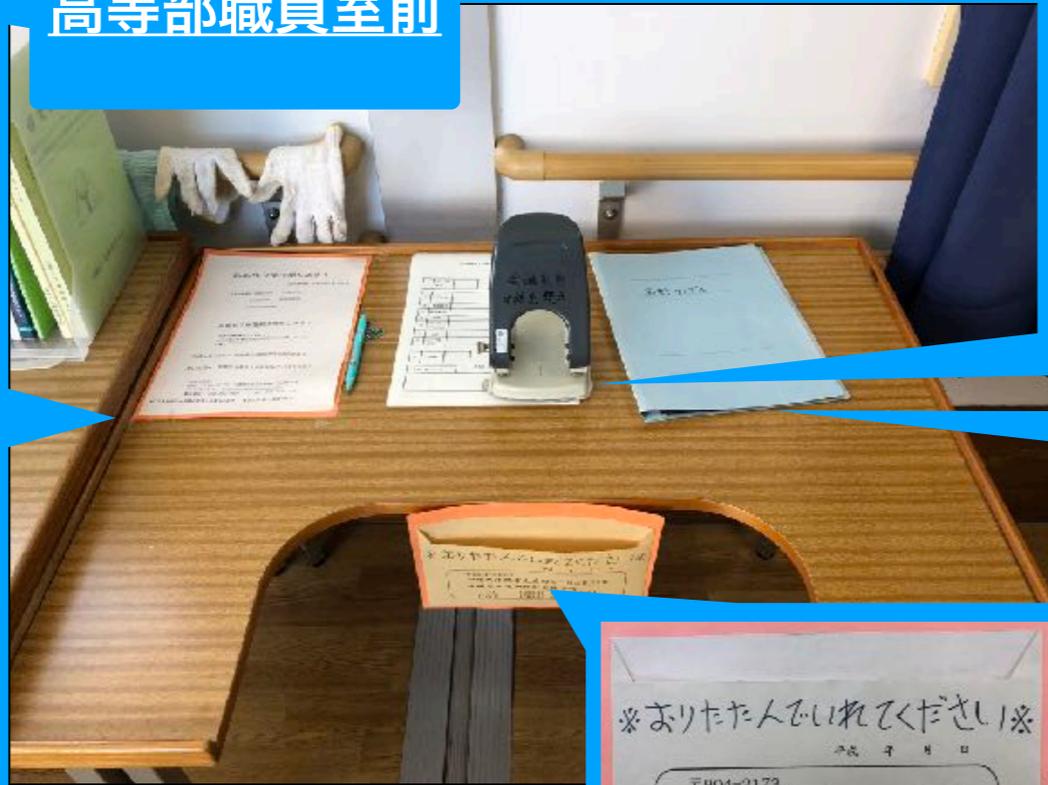
※お礼状を添付してください※

〒904-2173
沖縄県沖縄市比屋根5丁目2番20号
沖縄県立泡瀬特別支援学校
TEL (098) 932-7584
FAX (098) 933-0797

総合的な学習の時間



高等部職員室前

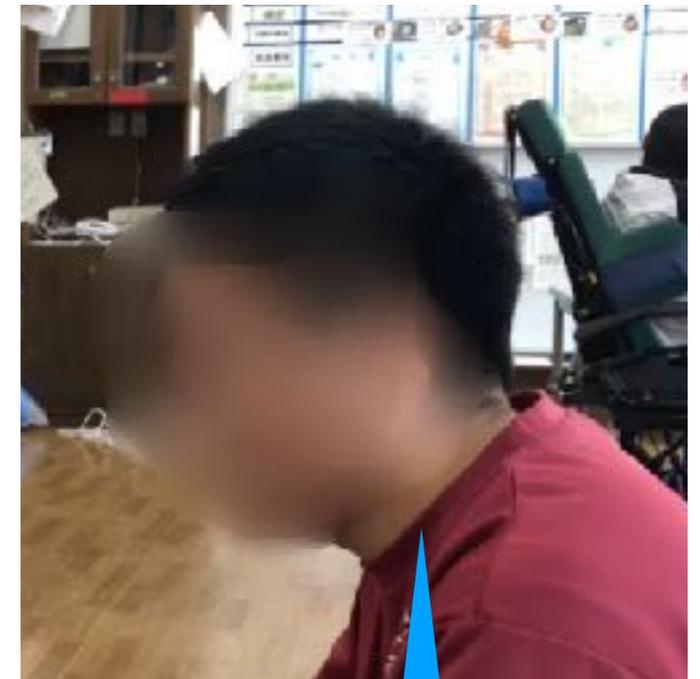


名刺作り受け承ります！
注文期間は5月30日までです

1	フリガナ 漢字		キョーで新しい方を発行してください
2	学校名		
3	電話番号	FAX	
4	郵便番号		
5	住所		
6	メールアドレス		
7	氏名		
8	ローマ字 氏名		

学校の住所でも構いません
※お持ち帰りください
※お持ち帰りください

偶然見つけた先生



名刺作り受け承ります！
注文期間は5月30日までです

名刺の価格は1冊200円 10冊400円
3冊480円 10冊800円
50冊1000円です

名刺作り **■■■■** がします！

写真や顔写真を入れます！
入れて欲しい場合は請求書に記入してください
に書いてください

完成したら空いている時間に確認(来り)に行きます
書いた方は、封筒に入れてくださいに入れてください

学校の住所
住所：〒904-2173 沖縄県沖縄市比屋根5丁目2番20号
E-mail: school@hawaii-shi.jp
電話番号：098-932-7584 FAX: 098-933-0797
※この名刺作りは卒業生専用とは異なります ■■■■ 個人発行です

沖縄県立
泡瀬特別支援学校

高等部
教諭

〒904-2173 沖縄県沖縄市比屋根5丁目2番20号
E-mail: ■■■■
TEL: 932-7584

約60種類

※お持ち帰りください※

〒904-2173
沖縄県沖縄市比屋根5丁目2番20号
沖縄県立泡瀬特別支援学校
TEL. (098) 932-7584
FAX (098) 933-0797

ちょうど名刺ほしかった！
注文しよう！

3週目に念願の初依頼！

総合的な学習の時間

売れたのはこの先生1名だけ。。。

目標には遠く及ばない。。。

総合的な学習の時間



ポスターなどの周知だけで、直接的な営業は全くなし！

注文が来るのを「待つ」だけ。。。

(売れないのはケースがないからだと考え(？)、紙で名刺ケース作成。)

彼の課題となる部分？

総合的な学習の時間

本当にそうなのか？
確かめてみよう！

総合的な学習の時間

課題を見つけるためにアンケートを職員に実施（市場調査）

名刺販売アンケート

氏名()

※ 福岡大府は総合の授業で名刺を販売しました。そこで良かったところ悪かったところを知りたいのでアンケートをお願いします。

1. 名刺販売があるのを知っていましたか？
【知っていた・知らなかった】

2. 買いかったですか？
【買いたかった・買いたくなかった】

3. 名刺販売があるのを知らせて欲しかったですか？
【知らせたかった・分からない】

4. 販売場に営業しに来て欲しかったですか？
【来て欲しかった・分からない】

名刺販売があるのを知らなかった人はここで書き添えてください。
ここからは買った方が書いてください。

名刺の売場を定めるのがおもしろかったですか？
【良かった・そうでもない】

名刺は満足できましたか？
【満足した・満足しなかった】

名刺の感想も手紙で書いてください

書いていただく際は、新校舎二階の三年五組の授業の机に置いてください

※このアンケートは通常のアンケートではありません



「周知できていたのか」「買う意思があるのか」などを職員にアンケートを配布して調査。（内容は生徒本人が決定）

課題の変化

アンケート前

- ・作業のスピードが遅いので、作業スピードを早くします。
- ・注文から納品までの時間が長いのでそこを気をつけたい。



アンケート後

- ・宣伝が足りなかったなので、今後は校内放送や営業を頑張りたい。
- ・作業学習と内容が重なっているので、その違いについてももっとアピールしていきたいと思います。

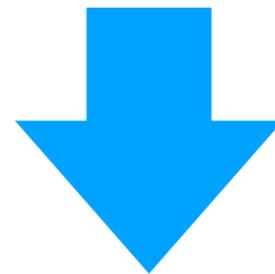
取り組み①から

- 自発的な取り組みがとても多く、主体的に学んでいる。
- 作業学習と総合的な学習を関連させながら取り組んでいる。
- アンケートをとることで、「自分の感じていた課題」と「周囲から見た課題」のズレに気づくことができた。
- 人前に出る経験が増えた。こういう経験をして、進路（決定）の手助けになってほしい。（生徒の感想）
- コミュニケーション面での課題。

取り組み②ICTをATへ

ICTに対する生徒の意識

- ・ 楽しいもの（ゲーム）
- ・ （なんとなく）便利。
- ・ iPadは活用しやすいけれど、PCは苦手（起動が遅い&ローマ字）



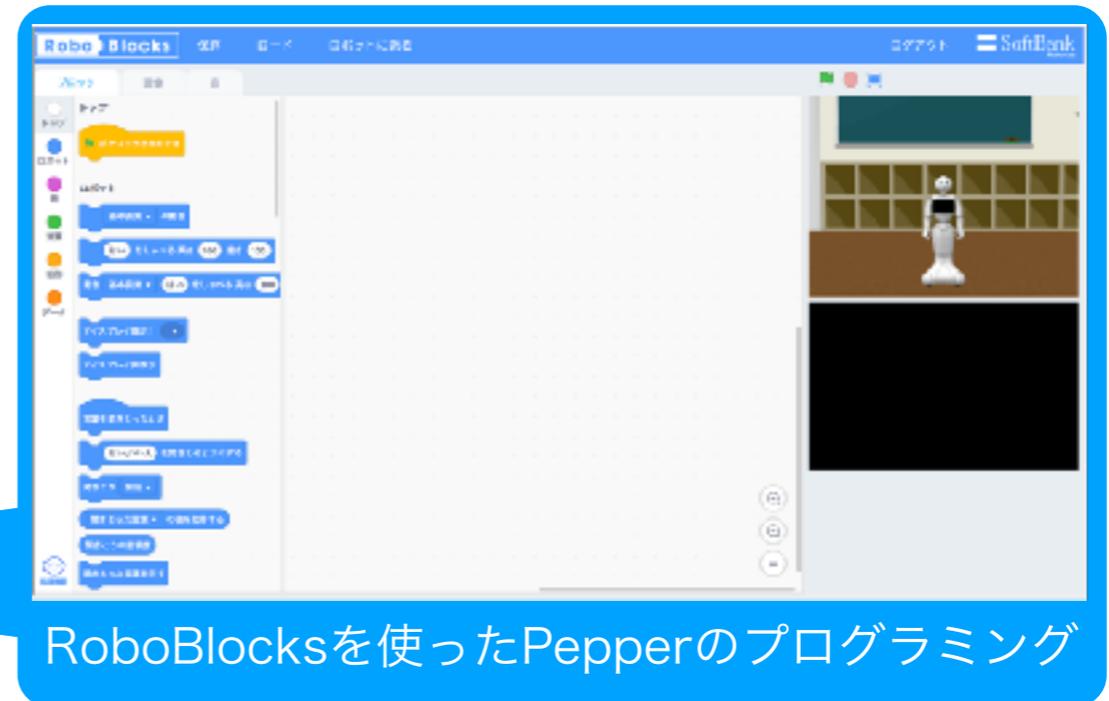
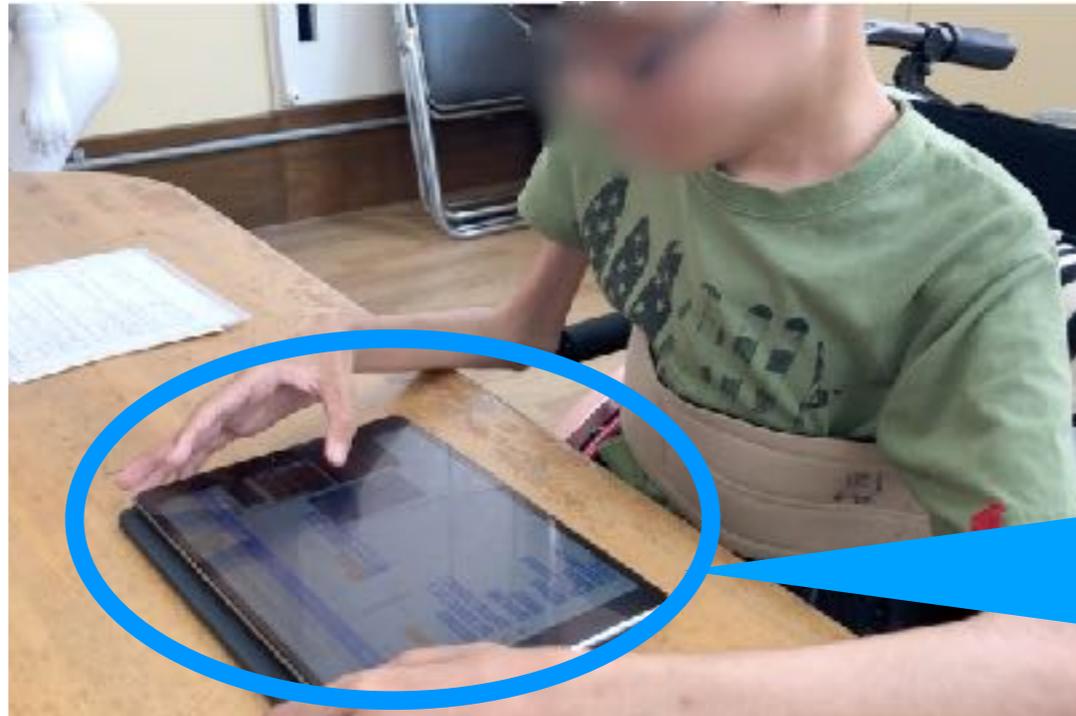
そのイメージに自分を助けるAT（支援技術）を加えたい！

卒業後の生活を考えた時に、テクノロジーを活用していく力を育成するために意識改革は必要不可欠！

取り組み②ICTをATへ

- Pepperでプログラミング
- 生徒の楽しみになりそうな題材
- 自分の不得意なことを代行するロボットとしての活用
- やるならとことんやってみよう！

Pepperのプログラミング



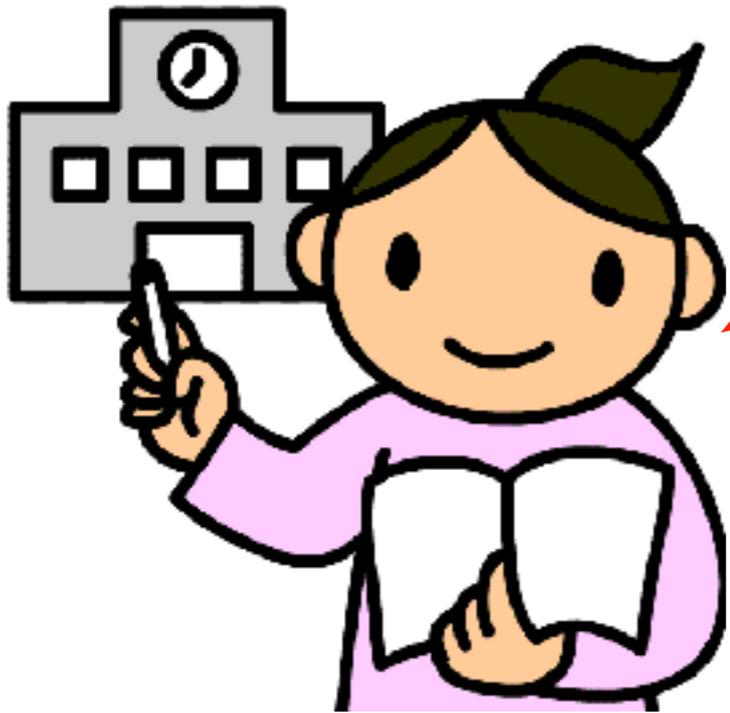
- 日頃からマイクラフトなどのゲームを楽しんでいる
- 自分で試行錯誤しながら主体的に取り組むことができる。
- 絵を描くなど表現に強みがある。



あまり説明しすぎず、生徒の創造力を活かしたい

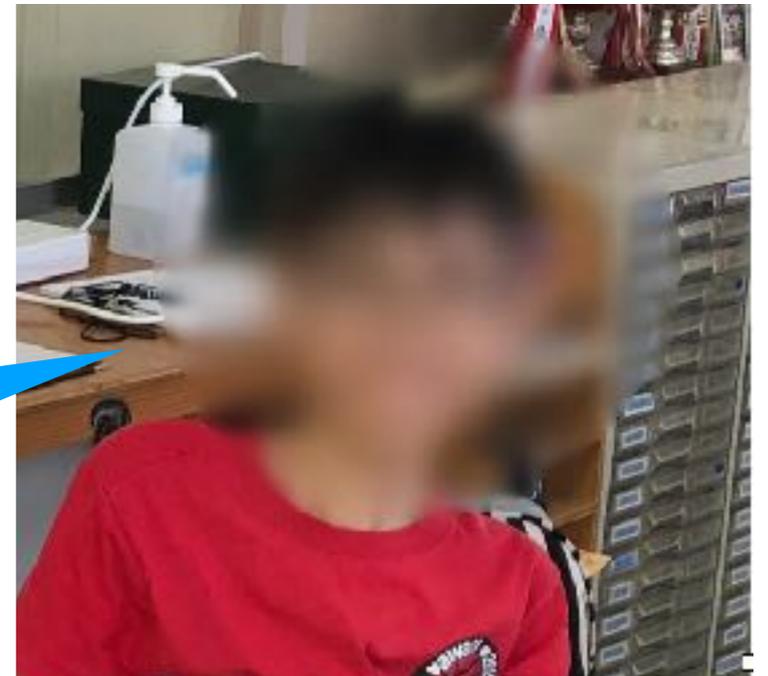
Pepperでのビデオレター

昨年度まで一緒の学級にいたBさんにビデオメッセージを送ることに。せっかくなのでPepperの紹介をしながらビデオメッセージを作ることにした。



去年までクラスメイトだったBさんにビデオメッセージを送ってほしい？

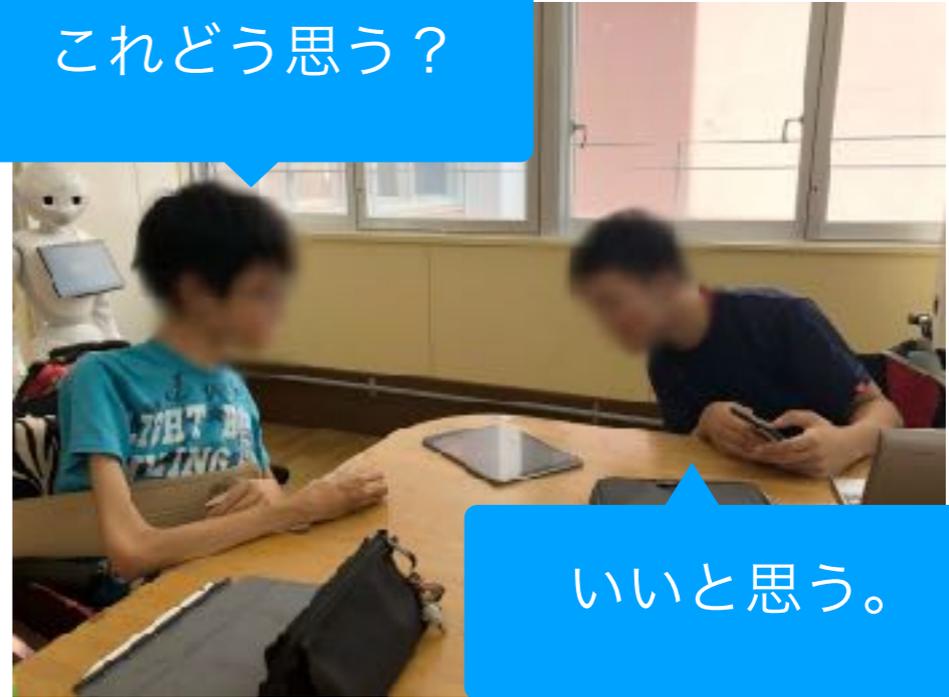
わかりました。Pepperを使ってビデオレター作ります。



Pepperでのビデオレター

- 家庭で楽しみながらやってきた。
- 実際にPepperが動く様子を見て「もう少し〇〇しよう」と言いながら修正。
- クラスメイトと撮影したビデオを見直しながら何度か撮影をしている。
- 丁寧な言葉使いや相手の状況を考えたプログラム。

これどう思う？



いいと思う。



Pepperでのビデオレター

僕がプログラムしたので聞いてください。

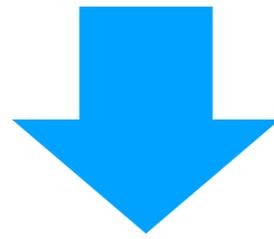
こんにちは。Pepperです。

すごく丁寧に相手のことを考えた内容でプログラミングができた。

Pepperに「苦手」を

就業体験での販売実習で

- 人前で話すのが好きじゃない
- 販売をするためには呼び込みをしないとイケない・・・



女子生徒から「Pepperにやってもらったらいいんじゃない?」

すぐにプログラミング!

Pepperに「苦手」を

明日、販売します♪



これ、いいかも！！

いらっしゃいませ♪



Pepperでの取り組み

- 「Pepperのプログラミングは楽しい」 (生徒談)
- 家庭でもゲームをすることが多かったが、iPadを出して (プログラミング) していることも多くなっている。

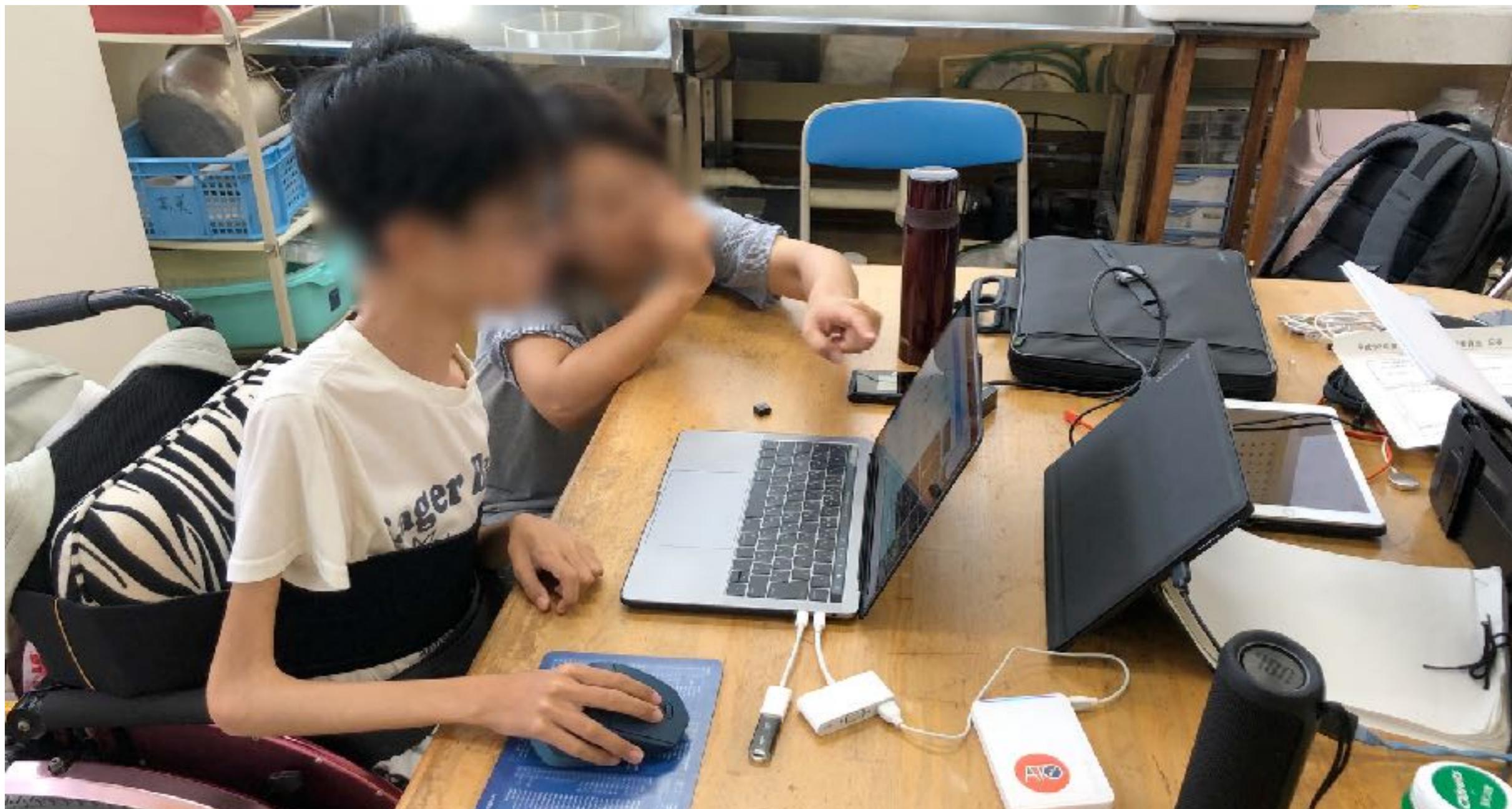
(保護者)
- 生徒の言葉から、「iPadやICTってゲームってイメージだったけれど、上手く使えば困りを解消する道具になるのかもと思ってきた」という意見があがっていた。
- プログラミングできることがいるんな人にバレたことで依頼が急増！

Pepperの魅力

これが彼の一番の「困り」

(生徒談)

とは言いながら

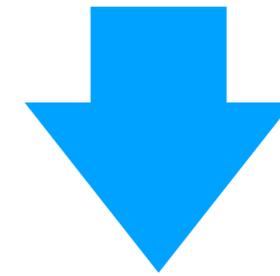


夏休み、学校でPepperの胸のタブレットに画像を映してわかりやすく伝えるために奮闘中

Pepperで保健指導



胸のタブレットに画像を映すのが大変だった。時間がかかったけど、上手にできたんじゃないかな。



養護教諭や保健系の職員、校長先生にも褒められることで自信に。

総合的な学習の時間

テーマ：「お金を稼ごう！」 Part 2 (リベンジ)

目標金額	¥5000 (生徒が決定)
活動内容	名刺販売 (生徒が決定)
1週目 ~ 6週目	活動 (個人・グループ)

前回の経験や反省をもとに各自が工夫しながら取り組んでいく
特に自分自身の良さを活かしてほしい！

名刺販売

4月 5月 6月 7月

作業学習

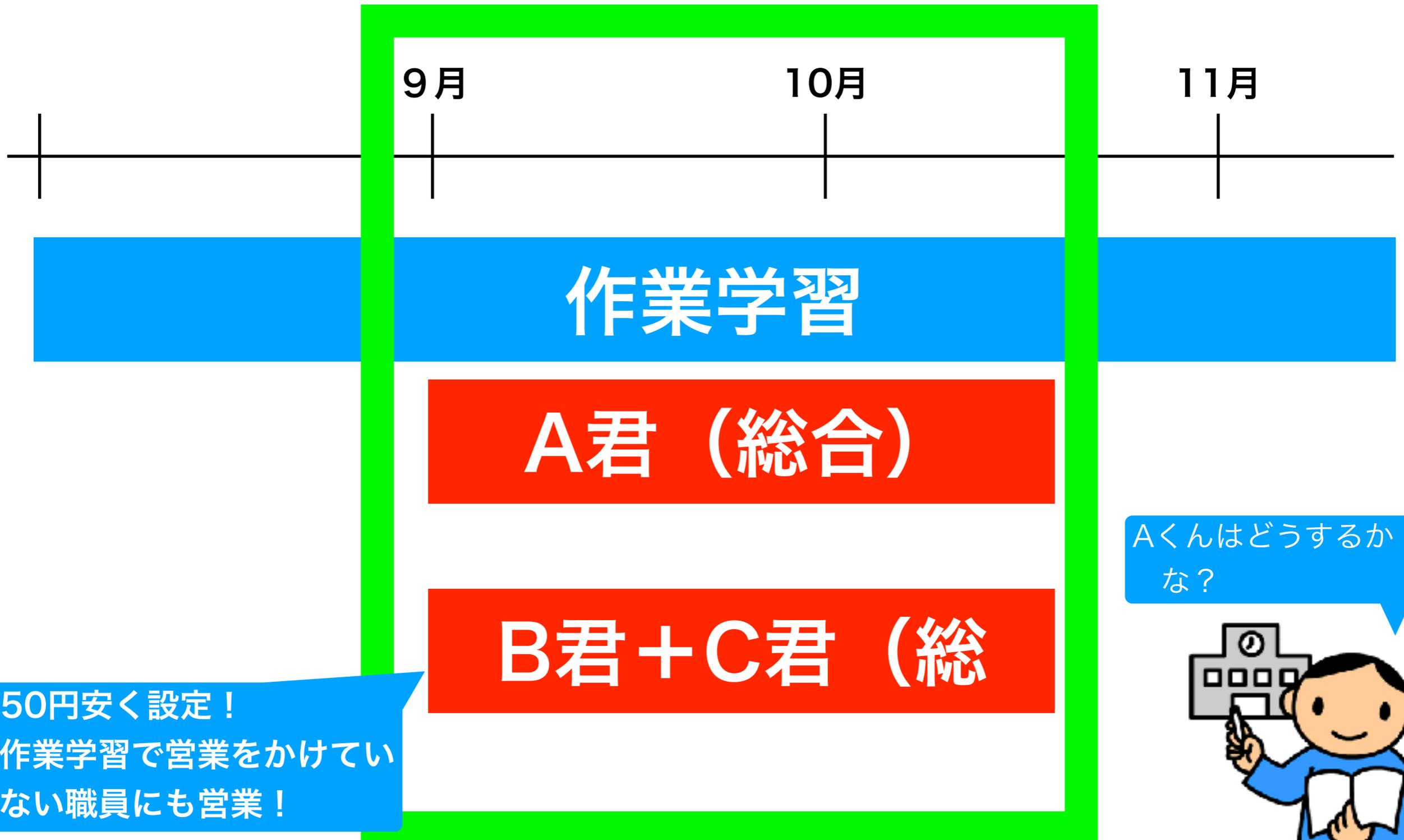
A君 (総合)

B君 (総合)

C君 (総合)

競合相手が多数！
作業学習の方が圧倒的に優位

名刺販売



変化①「営業」



- ポスターや注文用紙を設置しての営業

A blue callout box containing a form. The form has a title "名刺作り受け取ります!" and several fields. The fields contain handwritten text: "1 学年 2年", "2 学校名 沖縄県立特別支援学校", "3 電話番号 097-732-7571 097-732-0797", "4 郵便番号 209-2173", "5 住所 沖縄県沖縄市北原2-57-2番2号", "6 メールアドレス [redacted]", "7 名刺 [redacted]", "8 コピー枚数 40", "9 入力された名刺 板倉の字取".

- 場所の変更（高等部学部室→事務室前）
- 営業を実施。
(他学部、事務、管理者や保護者にも)
- 直接依頼を受ける時にはiPadを活用し、記入できるようにしている。
(A君が紙より管理しやすい)

変化① 「営業」

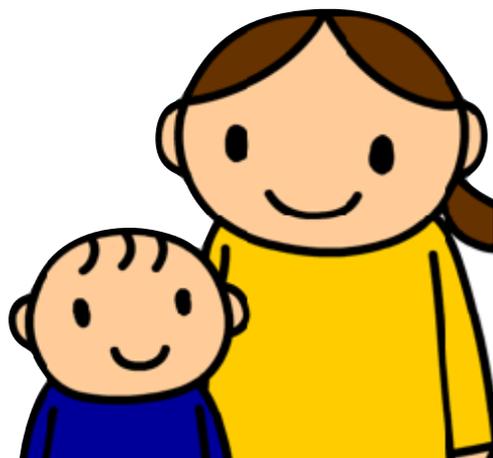


名刺の注文を受け付けています！
後ろの用紙に記入してください♪

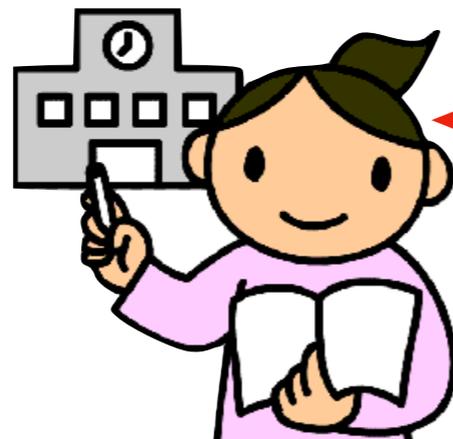
- 事務室前（一番職員や保護者が通る場所）にPepperを設置。ポスターや注文用紙も置くことで宣伝効果を狙う。



集客効果絶大！



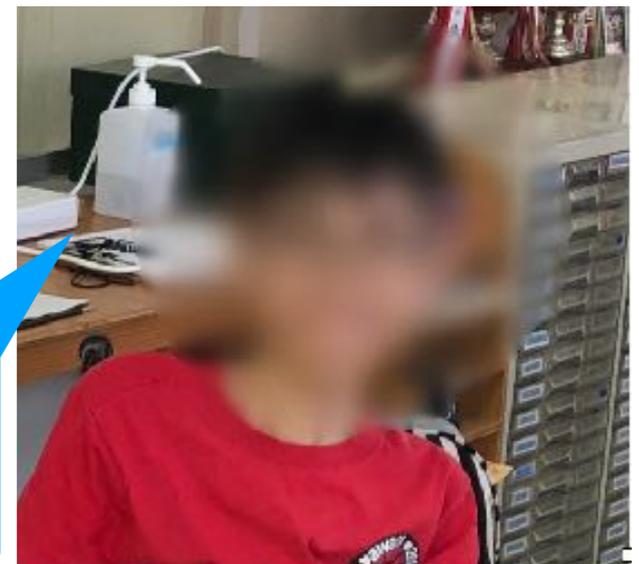
保護者



他学部職員

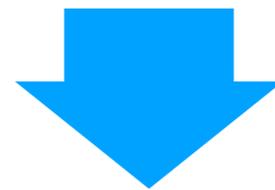
名刺作りたい！
(保護者や他学部職員)

(想像以上の注文量なので)
もうPepper片付けようかな…

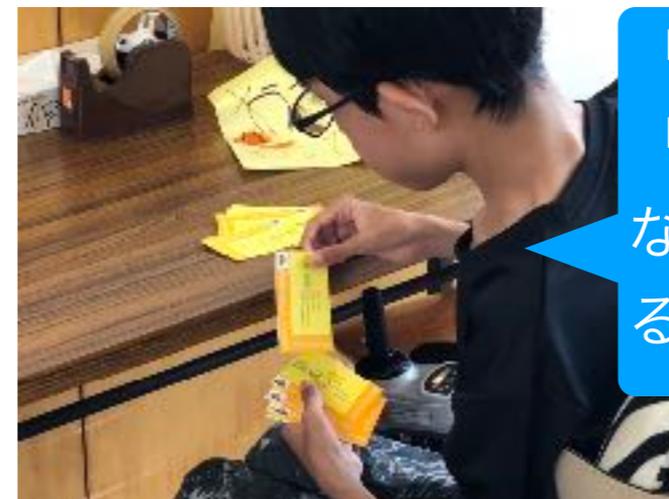


変化② 「デザイン」

住所、電話番号、メールアドレス等を依頼主が選んだテンプレートに入力する形（入力が中心）。



実際にいろんな名刺を観察して依頼者の要望に合わせてデザインを考えながら、オーダーメイドの依頼にも対応。



「印刷ミスはないか」
「端は切れていないか」
など仕上がりにもこだわる

変化② 「デザイン」

住所、電話番号、メールアドレス等を依頼主が選んだテンプレートに入力する形（入力が中心）。

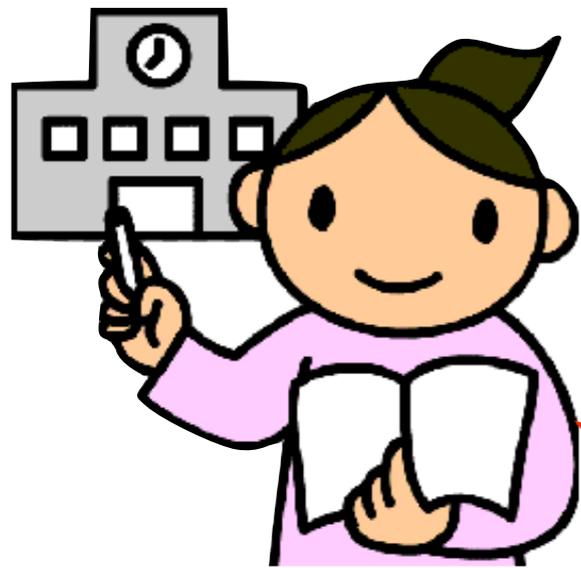
A君にとって想定外の出来事が！

依頼
デザインを
依頼

「刷ミスはないか」
「は切れていないか」
など仕上がりにもこだわ



変化② 「デザイン」

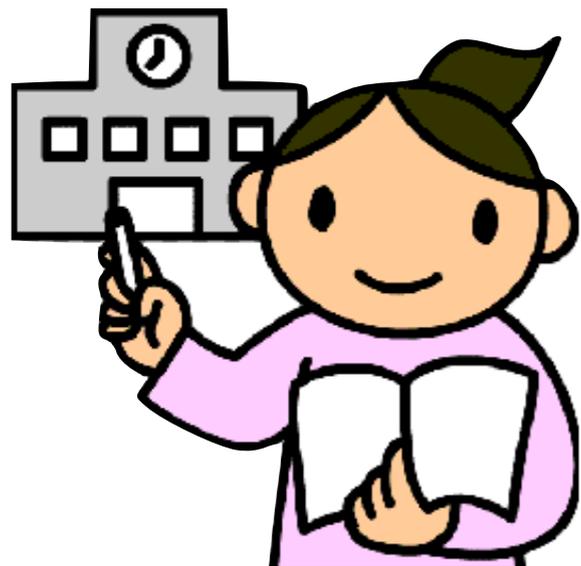
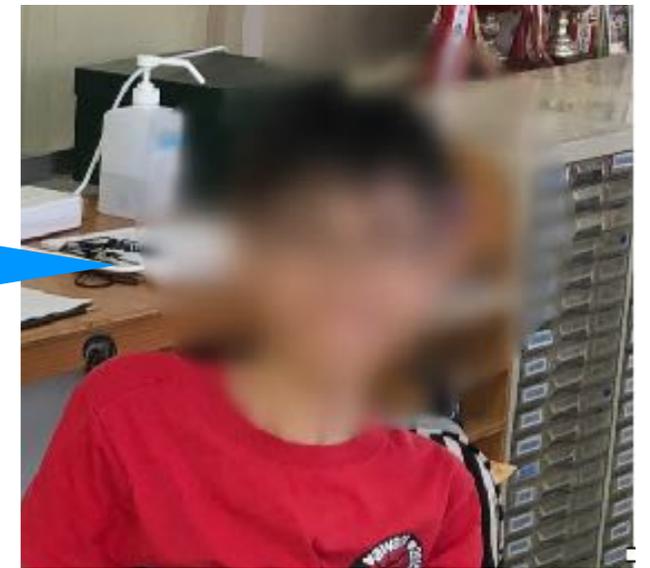


女性職員A

「ひまわり」の絵を入れて！

著作権が…

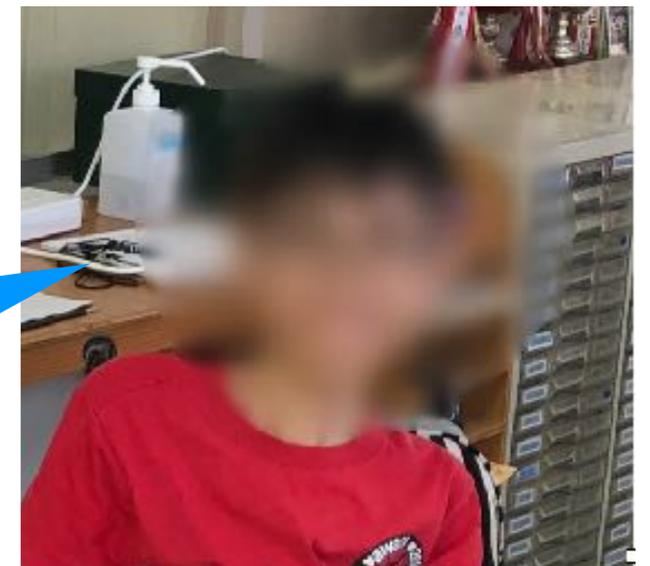
じゃあ、手書きで！



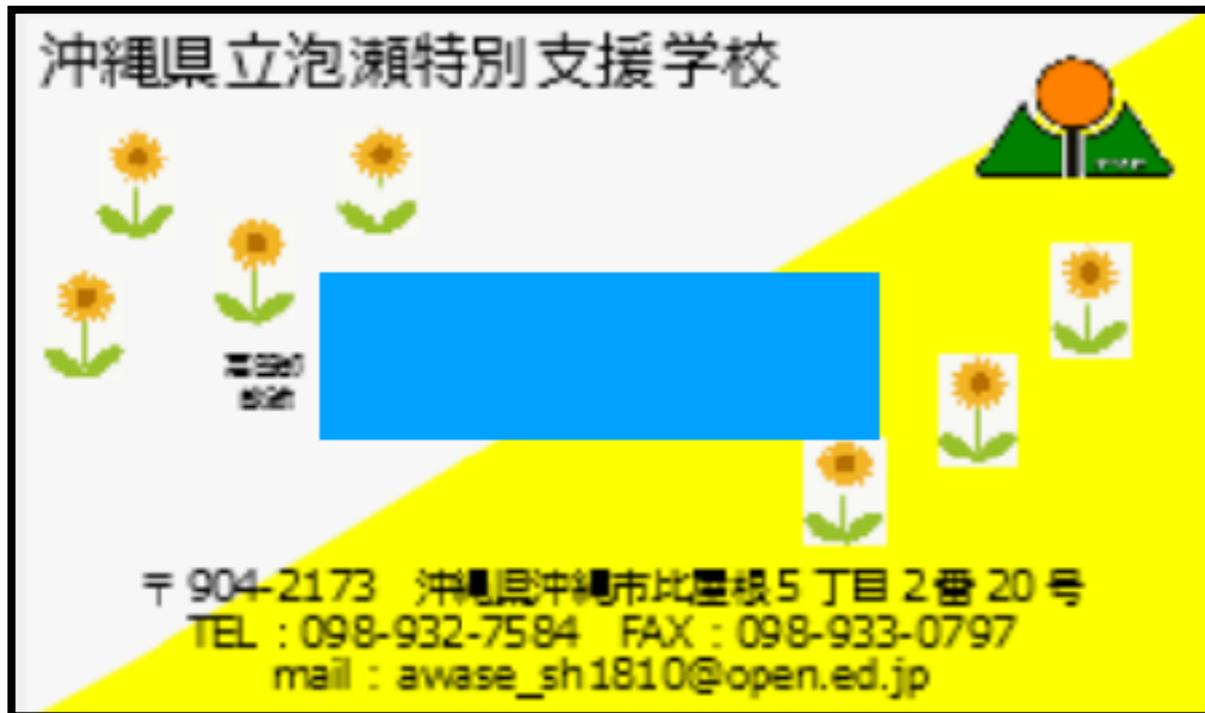
女性職員B

私っぽいデザインにして！

えっ、あんまりお話したことない…

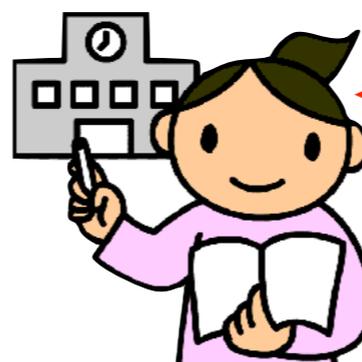


変化②「デザイン」



大変だった…

B先生はこのデザインをととても気に入ってくれて、スマホの待ち受けにまでしてくれて嬉しかった！



女性職員B

また、いいデザインがあれば買いま

はい！

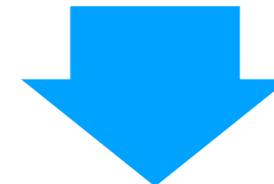


変化③ 「メール」

時間が取れずに、確認や納品できない依頼者がいた



確認がしたいけど、授業中だったりするので確認ができない。作業が止まってしまう。



メールを活用し、確認などを行い、依頼に対応

以下のことはしっかり記載してメールを送る。

- ①相手のお名前（所属）
- ②自分の名前（所属）を本文の最初に入れる
- ③要件

沖縄県立泡瀬特別支援学校
小学部 [redacted] 様

おはようございます。泡瀬特別支援学校 高等部
(生徒)の [redacted] です。
ご注文いただいた名刺の件について、仮に完成
した名刺の確認をしていただきます。
ご確認下さい。

沖縄県立泡瀬特別支援学校
高等部 [redacted]

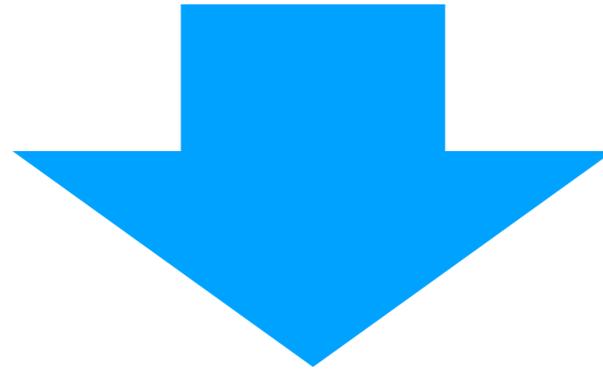
沖縄県立
泡瀬特別支援学校 

小学部
教員 [redacted]

〒904-2172 沖縄県沖縄市比屋根5-3-20
TEL 098-922-7506 FAX 098-922-8107

結果・・・

目標金額（5000円）を大きく超える11,100円を稼ぎ出す！



生徒自身は大満足！

保護者から「こんなに稼げるなら、ゲームの修理代も出して」と言われるほど。（新しい「困り」）生徒はその後もバイトとして自主的に名刺販売を行なっている。

年末

名刺販売の噂を聞きつけた、青森のA先生から依頼をうけて、名刺を作成！



青森の先生が名刺注文したいって言ってるけど、どうする？
(たぶん、断るだろうな・・・)

やります！(即

(意外!) じゃあ、青森の先生にメールアドレス教えるね。



A先生

シリコンバレーで働いている人が持ってるような名刺をデザインしてほしいです。

わかりました！
(シリコンバレーって何?)



シリコンバレーについてネットで検索したり、テレビ番組を見たりして情報を収集してなんとか完成。

対象生徒の変化

学習を関連させながら主体的に取り組んでいる。

作業学習や総合的な学習を関連付けながら家庭でも自発的に取り組むなど、主体的な活動が増えている。また、その際に自分自身の課題について意識し取り組むようになってきている。

他者とのコミュニケーションが増え、少しずつ抵抗がなくなってきたのではないか。

生徒の感想からもあがっているが、多くの職員から生徒のポジティブな出来事や発見について知らされる機会も増加。また、遠隔の人ともメールのやりとりをしながら、名刺作成をすることができた。

対象生徒の変化

テクノロジーの活用が広がっている

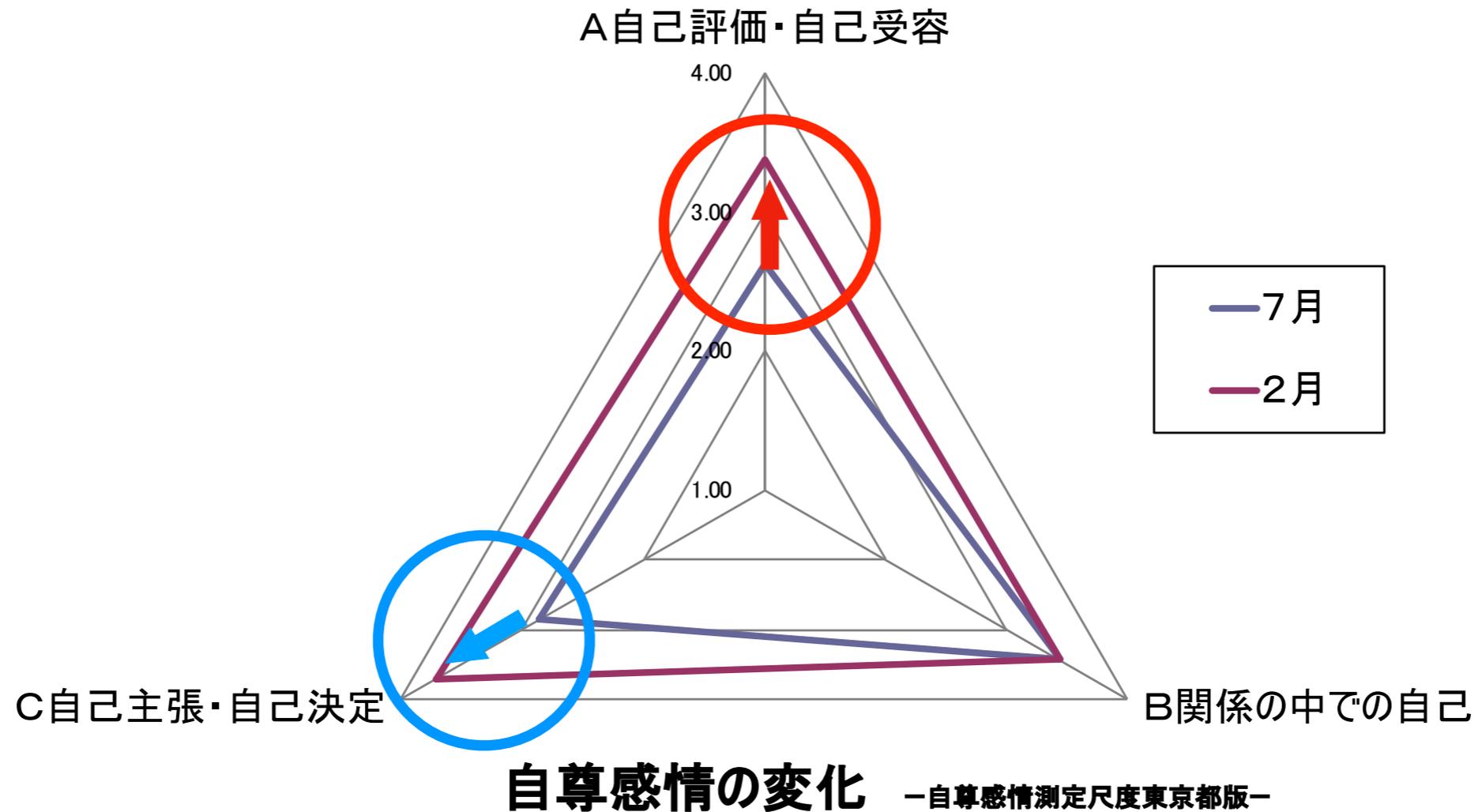
読めない漢字はGoogleで検索。

注文用紙はiPadで記入してもらおう。（自発的に紙は極力減らす）

自分自身の「困り」に向き合い始めている

あまり積極的でなかった支援機器（ユニバーサルアームやスイッチ等）の活用についても自発的に導入を考えるようになってきている。

対象生徒の変化



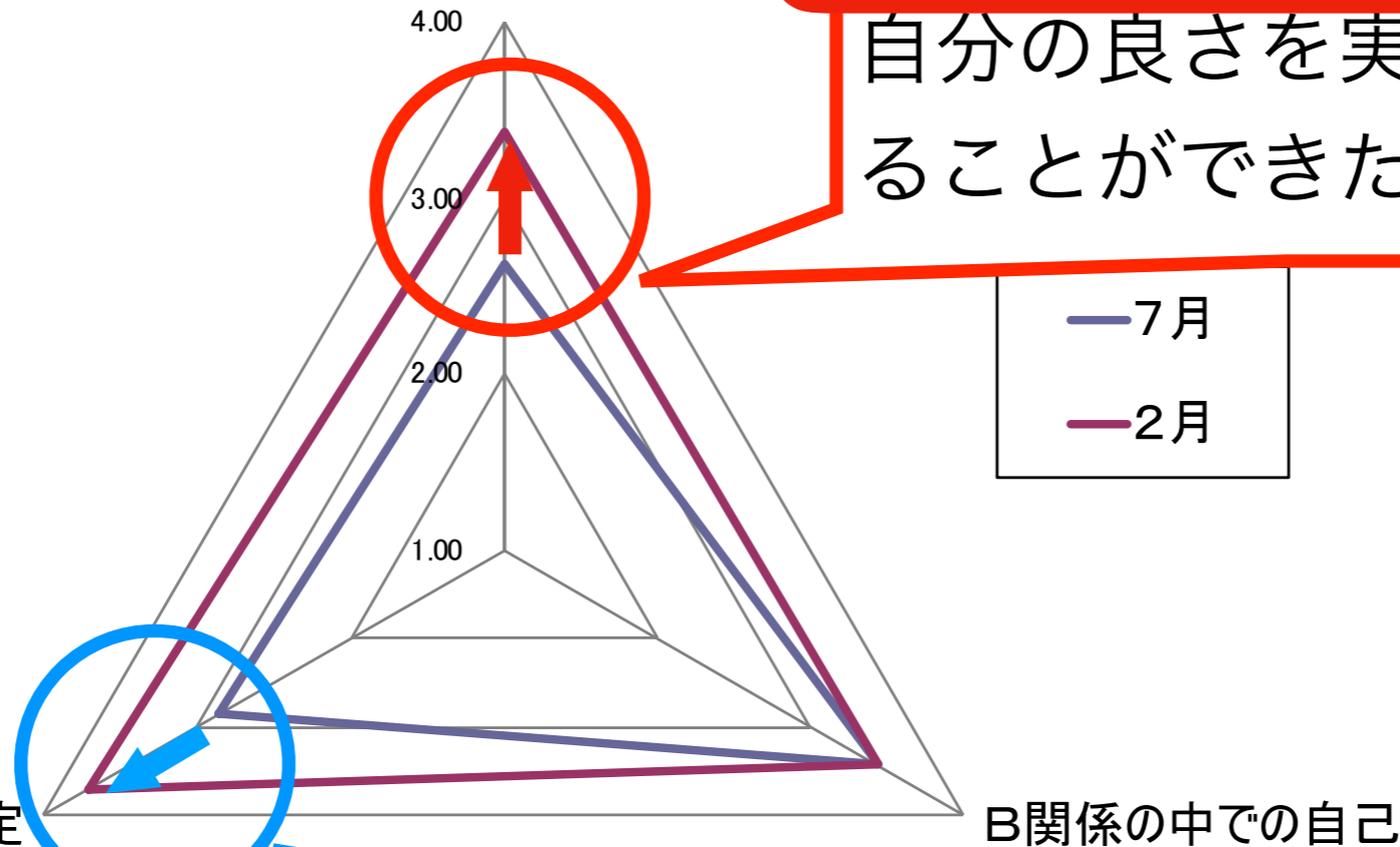
AとCの項目に変化が見られた

対象生徒の変化

A自己評価・自己受容の伸び

自分の良さを実感し、肯定的に認めることができたのではないか。

A自己評価・自己受容



自尊感情の伸び

C自己主張・自己決定の伸び

今の自分を受け止め、自分の可能性について気づいたのではないか。

C自己主張・自己決定

対象生徒の変化

責任感の高まり

商品の出来をチェックし、「ミスがないか」などをしっかりと確認するようになっている。また、Pepperのプログラミングなど、引き受けた仕事に対しても期限や出来栄を確認しながら取り組むようになっている。

意欲的な発言が増えた。

いろんなことに挑戦したいという感想が生徒からあがるなど、「もっとデザイン勉強もしたい」などの発言も増えている。

実は

宿題以外の勉強はあまり家庭でやらない生徒。

4月は学校に居残りするのも嫌がっていた。

そんな彼が、「夏休みも学校行こうかな」とお母さんに言った。

彼が「自分の役割から逃げないようにしよう」と言った。

これらの取り組みから

成果

- 体験や経験、試行錯誤をしながら 自分の課題や長所について考え、良さを発揮するようになってきている。
- ICTに対する「ゲーム」や「楽しい物」として認識に少しずつ 「自分の困りを補う物」という認識が加わってきた。 自分の「困り」に対してどのように解消するのか考え、意見を求めるようになってきている。
- 「もっと生活に生きる勉強をできるようになりたい。」 という発言も出ている（意欲の高まり）
- 自分から他者と関わる機会が増え て、話をするのにも慣れてきたと感じるようになってきている（生徒の感想より）。その中で生徒自身の良さが周囲に知られるようになってきている。

課題と今後の取り組み

今後の課題

- ・ **卒業後の進路**をどのように考えていくのか。
(就労か生活介護の2択だけでない進路指導の必要性)
- ・ **各教科への連携**
(生活に根ざした学力を各教科でも育成していく)
- ・ **障害理解と支援体制の構築**



今後の取り組み

各教科との連携

- ・ 日々の中でICTをATにしていくような環境整備をする。
- ・ 生活に根ざした学力を育成していく。

より「外」に向けた取り組み

- ・ 学校内だけでなく、外部への関わりを増やす。